

産業技術科学分野

プログラム名	内容、日程等
集積回路技術講習会	半導体(LSI)製造工程を設計・製作から評価まで実習を中心に一貫して学ぶ講習会 ● 7月中の連続した5日間(45時間)【対面】
半導体プロセス技術の基礎講習とプロセス実演	半導体製造現場を体感することを目的としたプロセス技術の実演を交えた講習・見学会 ● 随時受付、1日(4時間)【対面】
先端データサイエンス実践コース	データサイエンスの基礎から実践的応用までを学べる人材養成講座 ● 10月～翌年2月(全10日)(63時間)【オンライン】
哺乳類細胞株による形質導入とバイオイメージング実習	細胞の培養、観察、遺伝子導入など、講義・実習を交えて知識と技術を習得 ● 随時受付、連続3日(18時間)【対面またはオンライン】
技術者養成研修(初級機械加工)	機械加工を体験し、設計業務に活かしたい技術者向け ● ①6/5-6/6、②10/23-10/24 2日(10時間)*同内容で2回開催【対面】
技術者養成研修(初級旋盤加工)	これから旋盤作業に従事する新人社員及び機械加工を体験し設計業務に活かしたい技術者向け ● ①5/8、②5/15 1日(6時間)*同内容で2回開催【対面】
NEW 技術者養成研修(初級フライス加工)	機械加工を体験し、設計業務に活かしたい技術者向け ● 2026年2月中旬 2日(12時間)【対面】

地域社会基盤分野

プログラム名	内容、日程等
履修証明 最先端植物工場マネージャー育成プログラム	最先端施設園芸である植物工場の管理、経営ができる農業者を育成し地域の活性化を図る ● 6月～翌年3月、9ヶ月(111時間)【オンライン・教室講義、学会参加等】
履修証明 IT食農先導士養成プログラム(最先端土地利用型IT農業コース)	ITを農業に導入し、地域の担い手となる土地利用型農業の経営ができる人材を育成 ● 6月～翌年3月、9ヶ月(105時間)【オンライン・教室講義、学会参加等】
履修証明/BP 東海地域の6次産業化推進人材育成プログラム	農業者等が新規参入を検討している企業関連ビジネスなどを設計し意思決定ができる人材を育成 ● 9月～翌年1月、5ヶ月(67時間)【オンライン・教室講義、視察、ビジネスプラン作成・発表】
スマート農業 特別講義	スマート農業技術等の講義をリモートで実施し、地域の担い手となる農業者を育成 ● 9/3～翌年1/21、6回(9時間)【オンライン】

東三河で学んでキャリアアップ！セミナー探そう




本学が企画する産学官金コンソーシアム「社会人キャリアアップ連携協議会」のセミナー紹介サイト

4 質の高い教育を
みんなに



【お問い合わせ】

〒441-8580 愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘 1-1
国立大学法人 豊橋技術科学大学
社会連携推進センター(研究推進課産学連携係)
TEL : (0532) 44-6613
FAX : (0532) 44-6984
Email : jinzai@office.tut.ac.jp
<https://www.sharen.tut.ac.jp/>



産業技術科学分野

集積回路講習会

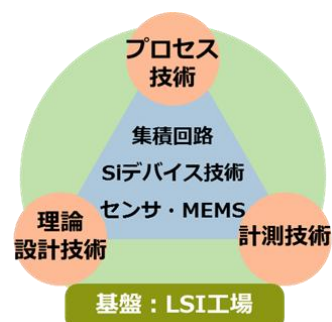
講師：次世代半導体・センサ科学研究所 澤田和明 教授、石川靖彦 教授、岡田浩 教授 他（集積電子システム分野全教職員）

概要：「nMOS 集積回路の製作と集積回路設計の基礎」をテーマに参加者各自が自身の手で Si ウェハを扱い、半導体 (LSI) 設計・製造から評価までを一貫して LSI 工場内での実習を中心に学ぶことで、半導体技術の全体像を理解する。

開催日：7 月中の連続した 5 日間（45 時間）【対面】

募集人員：10 名（最少催行人数 3 名）＊修士レベル

受講料：350,000 円



半導体プロセス技術の基礎講習とプロセス実演

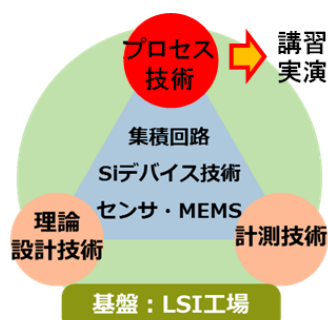
講師：次世代半導体・センサ科学研究所 飛沢健 高度専門員

概要：半導体プロセス技術・製造装置の基礎講習を行ったあとに、クリーンルームに入り、装置を稼働させて実演を行う。近年、半導体製品を扱うメーカーの多くは、工場を持たないため、製造現場を体感することで、特に若手の技能向上につながる。講習内容・見学したい装置は要望に応じて可能な限り対応。

開催日：随時受付（4 時間）【対面】

募集人員：5 名（最少催行人数 3 名）＊学部レベル

受講料：1 機関 5 名まで 100,000 円



先端データサイエンス実践コース

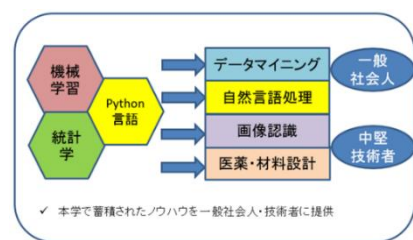
講師：IT 活用教育センター/情報・知能工学系 後藤仁志 教授、原田耕治 准教授、金澤靖 准教授

概要：統計学や機械学習などのデータサイエンスの基礎理論から、「データマイニング」「自然言語処理」「画像処理」「医薬・材料設計」などの実践的応用のための基本的な技術や考え方を総合的に学ぶことができるよう、段階的に取り組む。オンデマンド自習とオンライン講義にて実施。

開催日：10 月～翌年 2 月（全 10 日）（63 時間）【オンライン】

募集人員：10 名（最少催行人数 2 名）＊学部レベル

受講料：20,000 円 教材費：100,000 円



哺乳類細胞株による形質導入とバイオイメージング実習

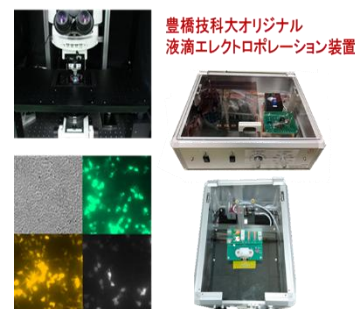
講師：次世代半導体・センサ科学研究所 沼野利佳 教授

概要：細胞の培養からリアルタイム蛍光シグナル観察などの細胞イメージング技術、遺伝子導入、ゲノム編集まで、講義・実習を交えて基本知識と技術を習得。＊細胞の扱いや、イメージングなどの具体的な実習内容については、事前に相談の上、出来る限り対応。

開催日：随時受付、連続 3 日（18 時間）【対面またはオンライン】

募集人員：3 名（最少催行人数 2 名）＊学部レベル

受講料：100,000 円（2 名から 3 名まで定額）



産業技術科学分野

技術者養成研修（工作支援部門・初級機械加工）

講師：機械工学系 小林正和 教授、田尻大樹 助教、教育研究基盤センター（工作支援部門）技術職員

概要：設計や加工担当の新入社員の研修に最適！知っておきたい、興味があるけど今さら聞けない「機械加工技術」について、旋盤・フライス盤・レーザーマーカで、ハンマー作りを体験。M/C・CNC 旋盤・レーザ加工機・ワイヤ放電加工機・3D プリンタ等の機器見学も。

開催日：6/5-6/6、10/23-10/24 各2日（10時間）＊同内容で2回開催

【対面】

募集人員：4名（最少催行人数2名）＊学部レベル

受講料：10,500円 ※500円は保険代



技術者養成研修（工作支援部門・初級旋盤加工）

講師：機械工学系 小林正和 教授、田尻大樹 助教、
教育研究基盤センター（工作支援部門）技術職員

概要：普通旋盤を使用し、課題の設計・製作を通して、機械操作の基本と旋削加工（外径削り、段付き加工、テーパ加工等）を体験学習（新入社員研修に最適）。

開催日：5/8、5/15 各1日（6時間）＊同内容で2回開催【対面】

募集人員：4名（最少催行人数1名）＊学部レベル

受講料：5,500円 ※500円は保険代



技術者養成研修（工作支援部門・初級フライス加工）

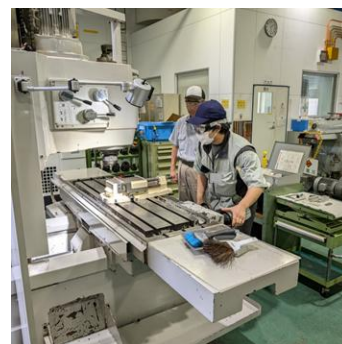
講師：機械工学系 小林正和 教授、田尻大樹 助教、教育研究基盤センター（工作支援部門）技術職員

概要：設計や加工担当の新入社員の研修に最適！マシニングセンタなどの数値制御による工作機械の基礎である「フライス盤」を中心に使用して、ミニバイス作りを体験。それぞれの加工体験を通して、数値制御や座標系とともに刃具周速度、送り速度および切り込み量といった切削条件の基礎的概念を学ぶ。また、研修会終盤には大学が保有する各種工作機器の見学ツアーも用意。

開催日：2026年2月中旬 2日（12時間）【対面】

募集人員：4名（最少催行人数2名）＊学部レベル

受講料：10,500円 ※500円は保険代



自社専用の講座をご検討でしたら、

企業向け人材育成 『オーダーメイド講座』 はいかがでしょうか？

- ・ 個別企業のニーズに対応した人材育成講座です。
- ・ 本学のカリキュラムをアレンジして、オーダーメイド講座を企画します。

※個別のご要望に対応させていただきます。お気軽にご相談ください。

社会連携推進センター（研究推進課産学連携係）

Email : jinzai@office.tut.ac.jp TEL : (0532) 44-6613



地域社会基盤分野

最先端植物工場マネージャー育成プログラム

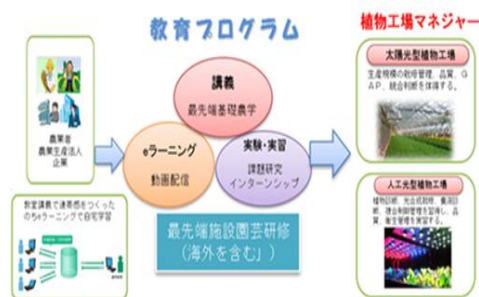
講師：先端農業・バイオリサーチセンター 山内高弘 特命教授 他

概要：光制御技術・センサー関連技術・植物生態情報計測技術などの工学的知識や農業技術、スマート農業における研究の最前線について講義、実習を行い、次世代植物工場モデルの管理運営ができる人材を育成し、農業と地域の活性化を図る。

開催日：6月～翌年3月（111時間）、9ヶ月【オンライン・教室講義、学会参加等】

募集人員：10名（最少催行人数5名）＊学部レベル

受講料：150,000円（割引制度あり）



IT食農先導士養成プログラム（最先端土地利用型 IT 農業コース）

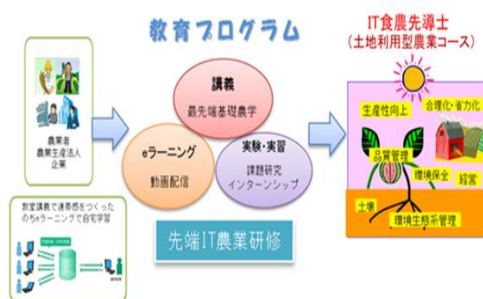
講師：先端農業・バイオリサーチセンター 山内高弘 特命教授 他

概要：IT（ICT）を農業に導入するために、光制御技術・センサー関連技術・植物生態情報計測技術などの工学的知識や農業技術、スマート農業における研究の最前線を学び、土地利用型農業の管理運営ができる人材を育成する。

開催日：6月～翌年3月、9ヶ月（105時間）【オンライン・教室講義、学会参加等】

募集人員：5名（最少催行人数3名）＊学部レベル

受講料：150,000円（割引制度あり）



東海地域の6次産業化推進人材育成プログラム

講師：先端農業・バイオリサーチセンター 山内高弘 特命教授 他

概要：農業者や農業分野へ新規参入を検討している企業関連ビジネスなどを設計し、その実施に向けた意思決定ができる人材を育成し、東海地域の6次産業の活性化を図る。＊修了生は内閣府の国家戦略プロフェッショナル検定「食の6次産業化プロデューサー」レベル3での申請が可能。

開催日：9月～翌年1月、5ヶ月（67時間）【オンライン・教室講義、視察、ビジネスプラン作成・発表】

募集人員：10名（最少催行人数5名）＊学部レベル

受講料：80,000円（割引制度あり）



スマート農業 特別講義

講師：先端農業・バイオリサーチセンター 高山弘太郎 教授、山内高弘 特命教授 他

概要：スマート農業や、カーボンニュートラル関連技術である〔植物生体情報計測、農業とリモートセンシング（画像診断等）、農業ロボットと画像処理、オーガニック等〕の講義をオンラインで一般の社会人が幅広く受講できるように実施し、将来地域の担い手となりうる農業者育成を目的とする。

開催日：9/3～翌年1/21、6回（9時間）【オンライン】

募集人員：40名（最少催行人数20名）＊学部レベル

受講料：10,000円

